

猪の瀬戸湿原便り

第2号

平成21年3月13日 発行：猪の瀬戸湿原再生実験野焼き実行委員会事務局

このグラフから どんなことがいえるでしょうか？

下のグラフは平成20年度の猪の瀬戸湿原の植物群落の調査結果を総合的に示したものです。

19年度末は残念ながら火入れができませんでしたので、火入れ区については17・18年度の影響が反映されているかもしれません。

(被度指数とは調査区内の植物の生育状況「勢力」を計算公式にしたがって数値化したものです)

グラフを見る視点

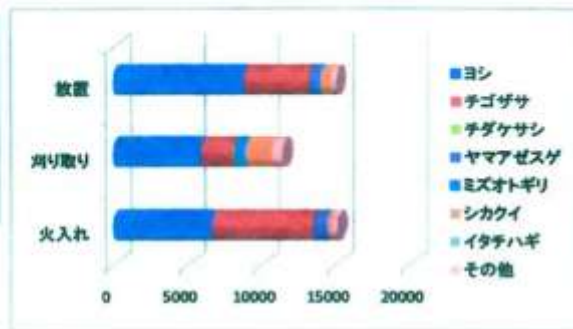
- 1、最も生育状況良い群落はヨシ、オギ、ツルヨシのどれ？
- 2、湿原植物の最も生育の良い群落はどれ？
- 3、乾燥化の指標となるオギ、ススキの勢力が強いのはどこ？
- 4、木本植物（ノイバラ）の勢力が強いのはどこ？
- 5、外来種（イタチハギ）の勢力を衰えさせる有効な手立ては、火入れ、刈り取り、放置のどれ？

被度指数でみる猪の瀬戸湿原の火入れ区、刈り取り区、放置区の状況 2-1
調査期間(平成20年5月～10月)

* この年は3月天候不良により火入れを行わなかった

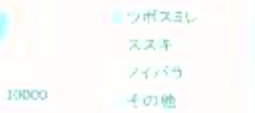
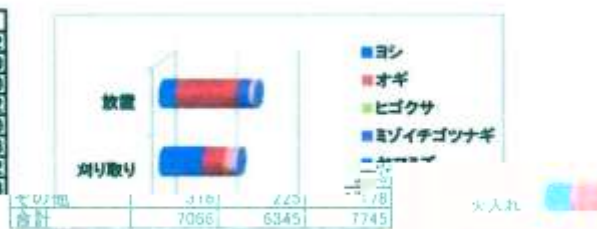
1. ヨシ群落

	火入れ	刈り取り	放置
ヨシ	6587	5833	6750
チゴザサ	6877	2210	4417
チダケサシ	8	92	8
ヤマアゼスゲ	960	8	625
ミスオトギリ	0	753	170
シカクイ	308	1780	690
イタチハギ	10	8	10
その他	364	780	386
合計	15114	9624	15028



2. オギ群落

	火入れ	刈り取り	放置
ヨシ	2083	2417	1252
オギ	3750	1666	5000
ヒゴクサ	708	5	0
ミゾイチゴツナギ	173	8	962
ヤマミス	8	2	0
ヤマアゼスゲ	8	297	3
ツボスミレ	8	90	2
ススキ	2	627	258



3. ツルヨシ群落

	火入れ	刈り取り	放置
ツルヨシ	5756	8333	8333
カキトオシ	826	255	336
カナムグラ	255	91	255
オククルマムグ	90	92	7
ミゾツバ	10	92	92
ノイバラ	10	5	1125
ミゾイチゴツナギ	5	306	5
トボシガラ	0	292	0
その他	392	87	92
合計	7144	9547	10248

